

2011年3月期 第2四半期  
(2010年4月-9月期)

# 決算説明資料

---

2010年11月11日  
株式会社 光通信  
証券コード：9435

1

連結決算概況

2

法人事業について

3

SHOP事業について

4

保険事業について

5

メディア広告事業について

6

収益モデルの転換

7

参考資料

# 連結決算概況

売上高 5期連続増収で過去最高

営業損益 今期1Qから大幅に改善

売上高、前年同期比26%増加  
販売活動順調により、過去最高

# 1 連結決算概況

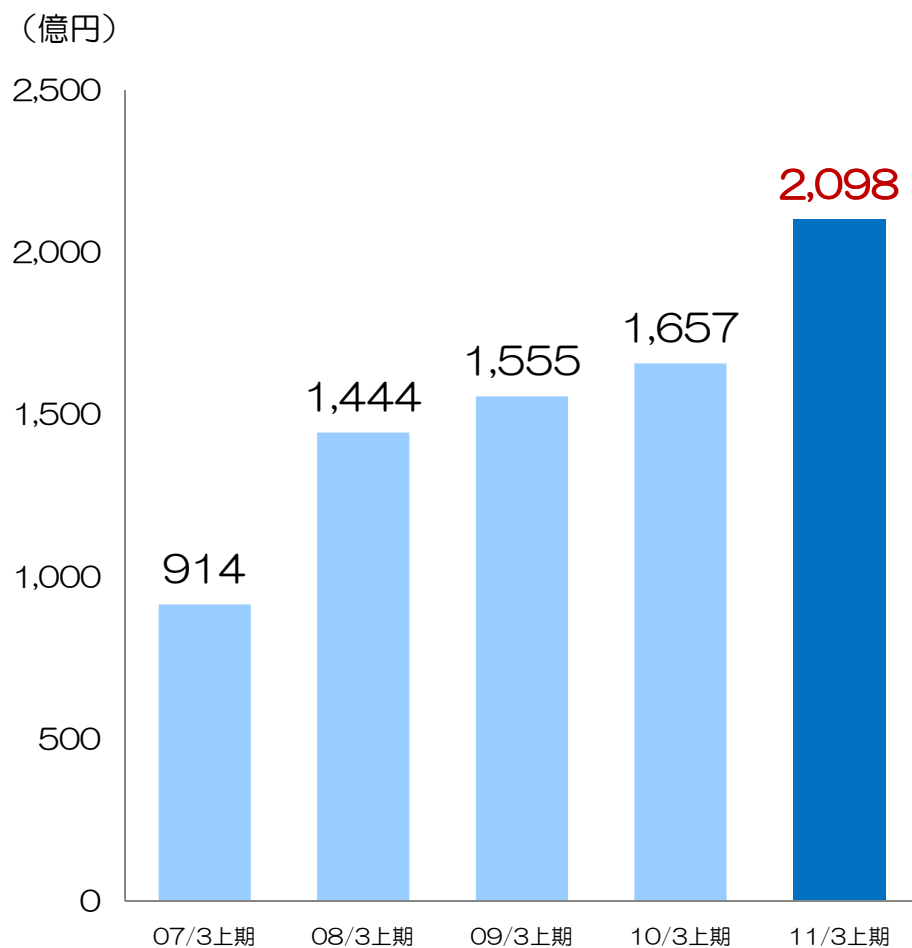
## 業績推移

(億円)	10/3 上期 実績	11/3 上期 実績	11/3 上期の内容	11/3 通期 計画 (修正前)	11/3 通期 計画 (修正後)
売上高	1,657	2,098	営業活動順調により大幅増収	3,700	4,200
売上総利益	746	953		—	—
営業利益	39	▲15	新しい収益モデルの 商材追加により一時的減益	50	50
経常利益	26	▲22	投資事業組合運用損 投資有価証券評価損	50	50
税引前 当期純利益	31	▲14	投資有価証券売却益	—	—
当期純利益	18	▲19		30	30

# 1 連結決算概況

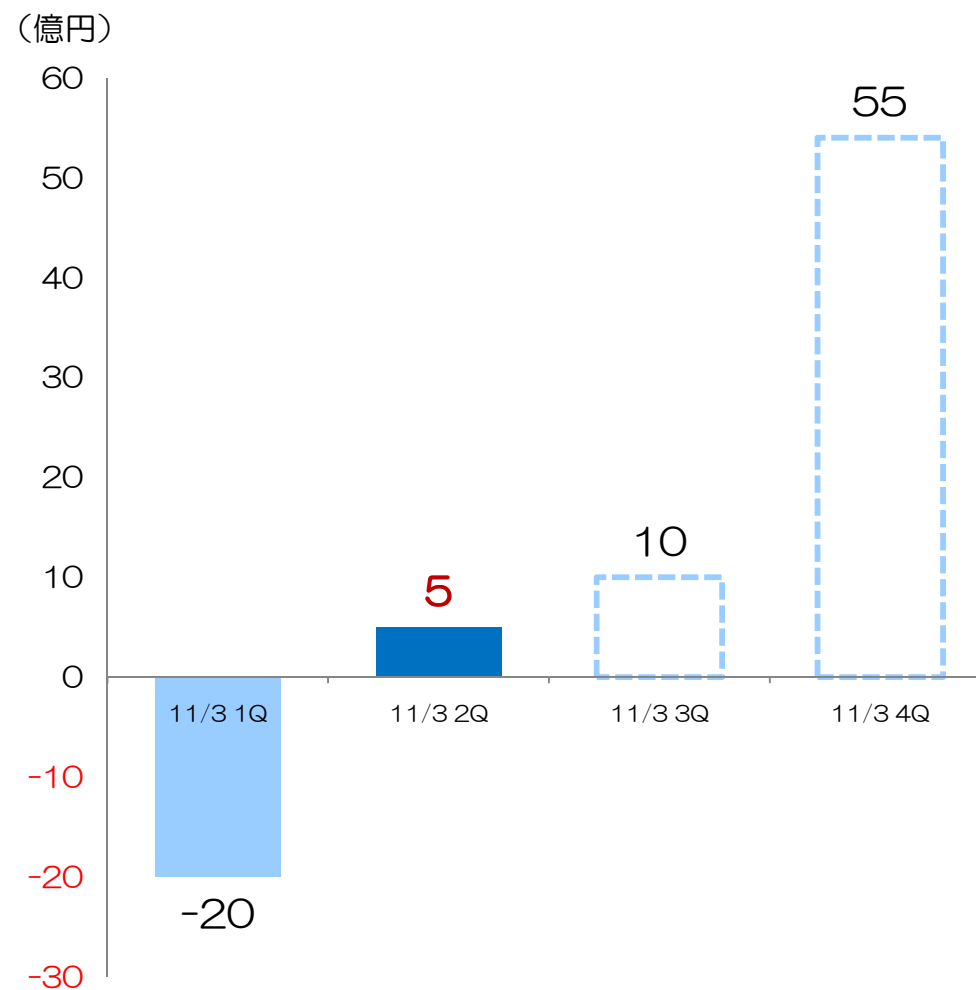
## 連結売上高

(上期比較)



## 連結営業利益

(四半期推移)



## 損益改善理由

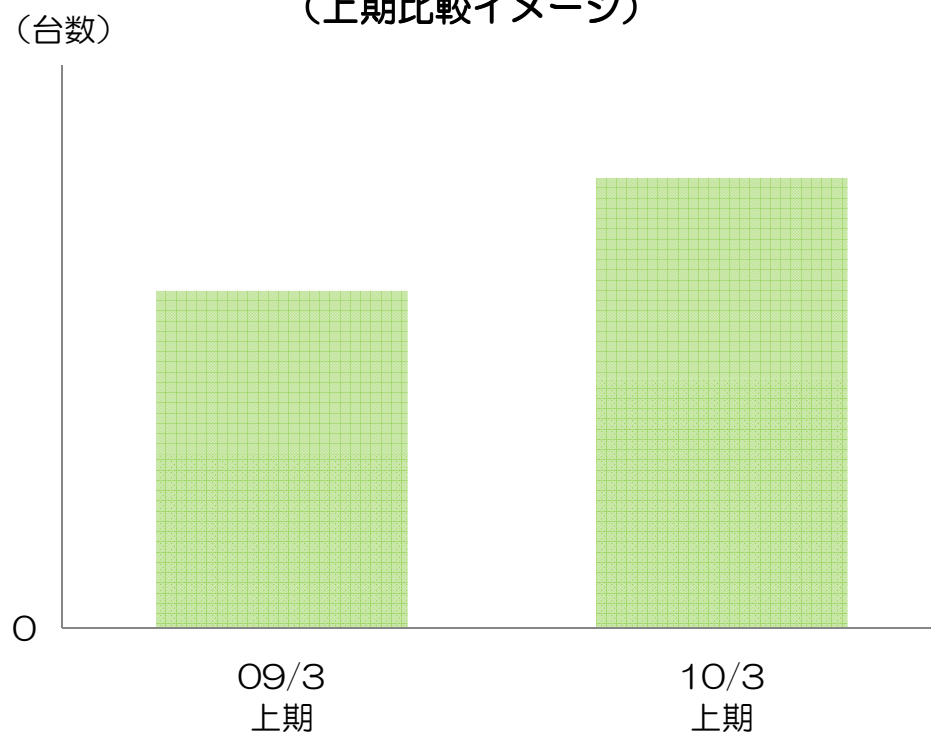
① スマートフォンの販売好調

② ストックコミッションの  
積上がり

# 1 連結決算概況

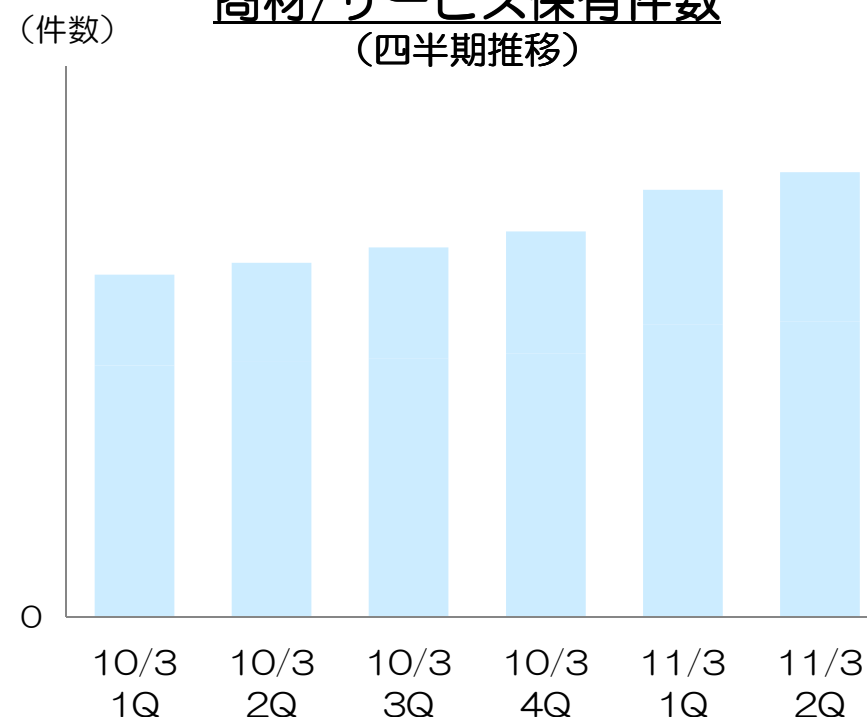
## 損益改善理由

携帯電話 販売台数推移  
(上期比較イメージ)



スマートフォン  
販売台数**大幅増加** (法人含む)

ストックコミッション対象  
商材/サービス保有件数  
(四半期推移)

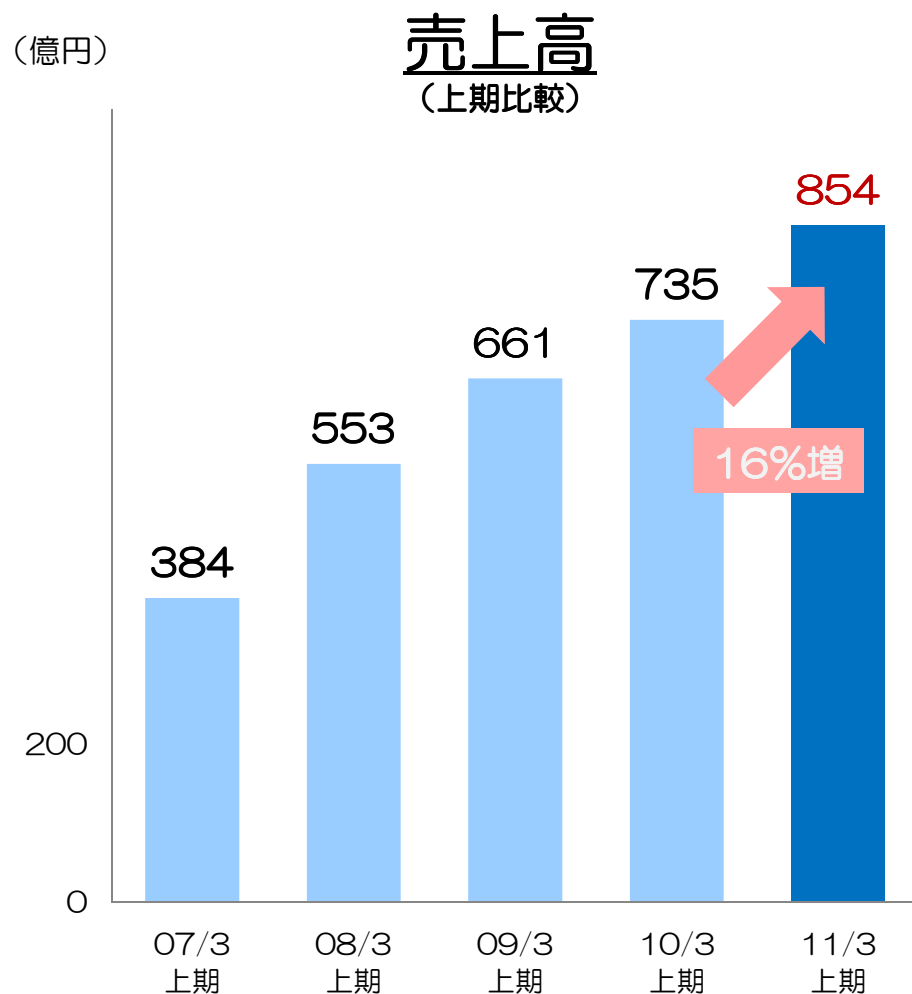


- ストックコミッション積上がった理由：
- 1.スマートフォン比率上昇によるARPU向上
  2. 自社商材の保有件数 大幅アップ
  3. コンテンツ収入 大幅アップ

# 法人事業について

## 2 法人事業について

### 業績推移

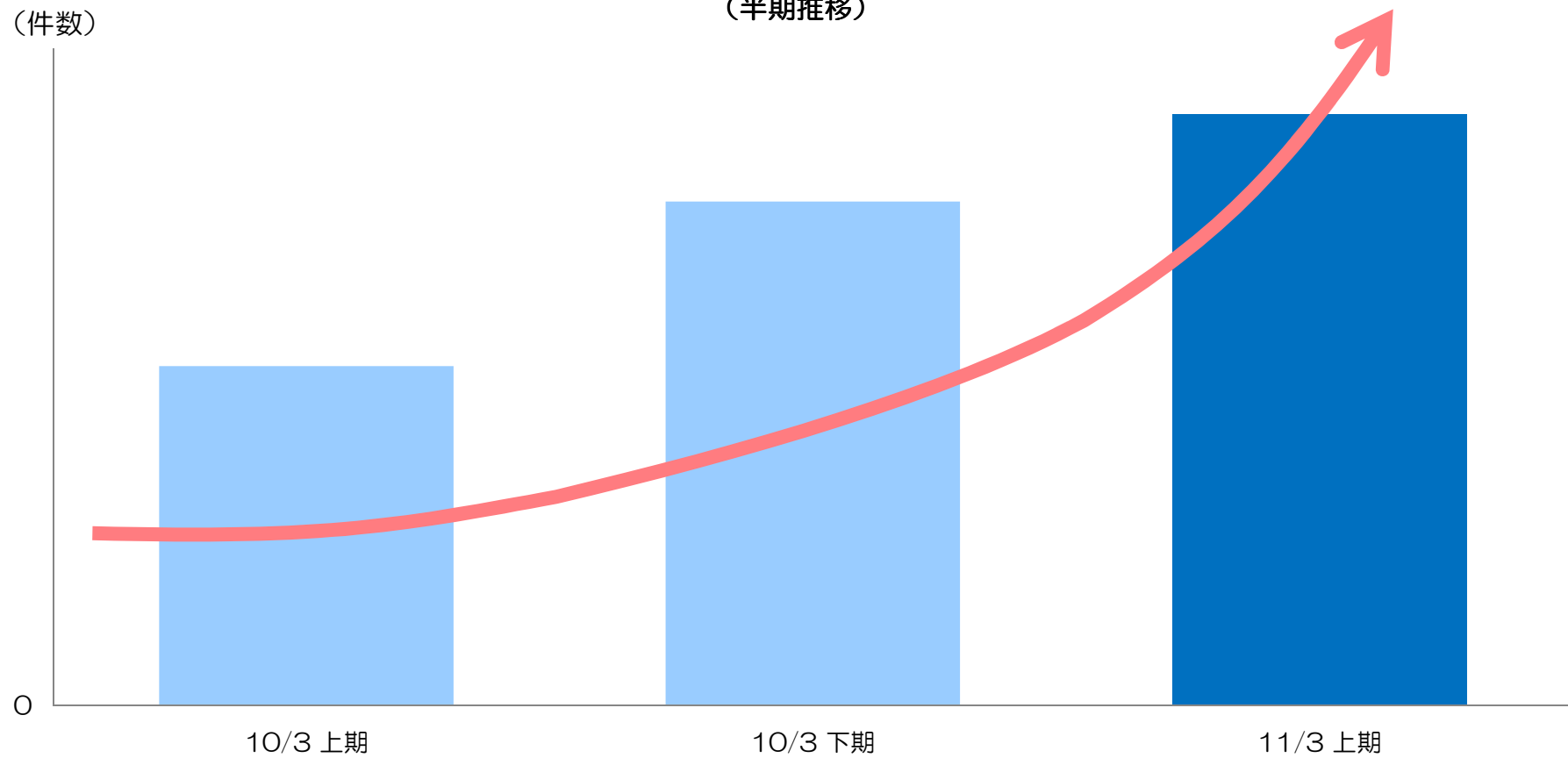


販売件数（台数）が  
順調に推移している  
ため連続増収

## 2 法人事業について

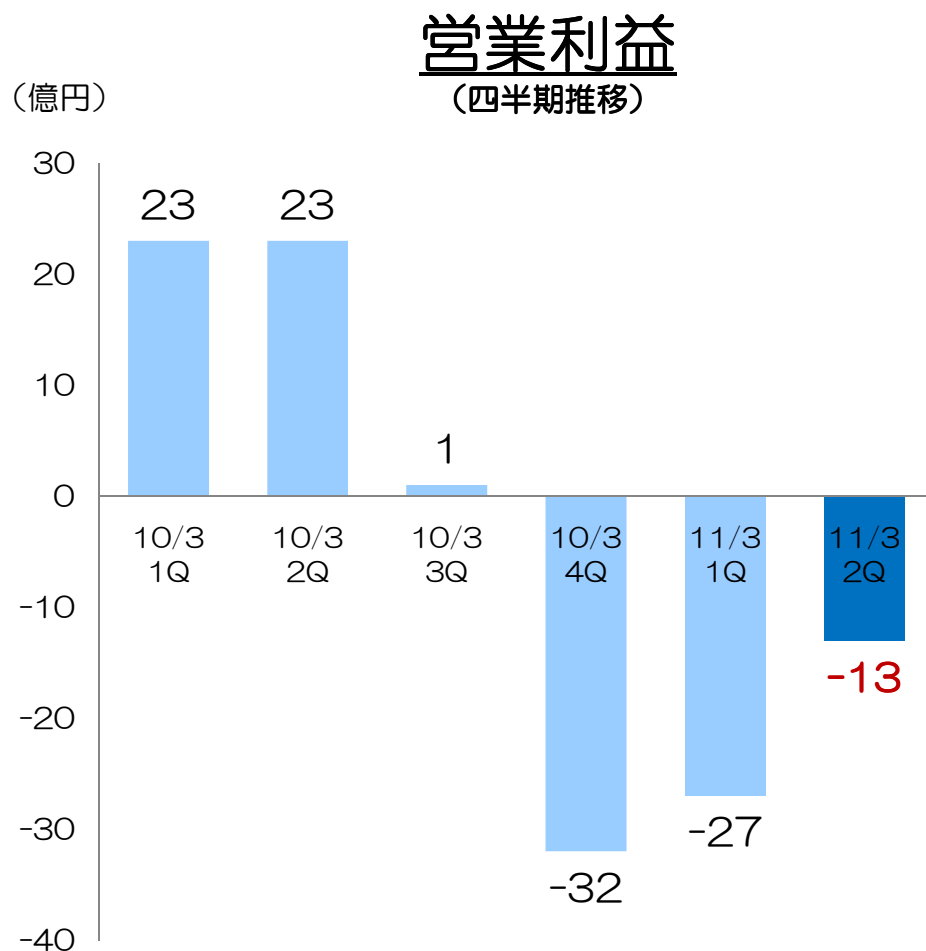
自社/注力商材 重要指数

自社/注力商材 販売件数  
(半期推移)



## 2 法人事業について

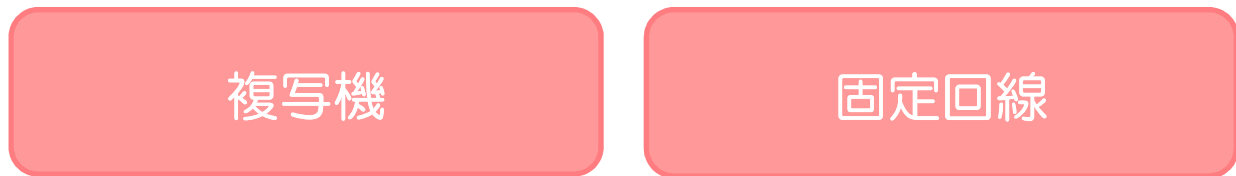
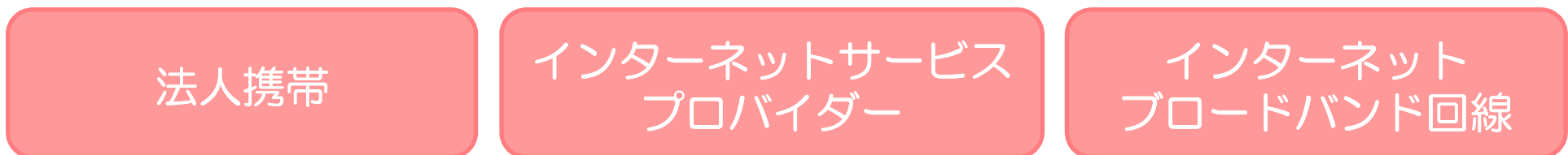
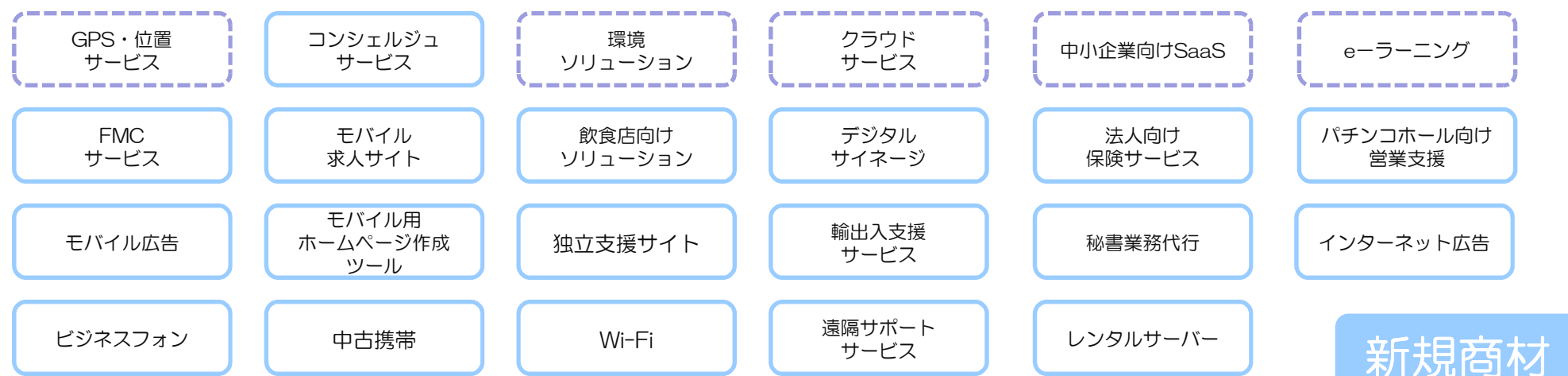
### 業績推移



ストックの積上がりや  
コスト単価改善により  
損益が回復

新規事業の拡大

# 主力商材に関連した ソリューション・コンテンツ事業を拡大



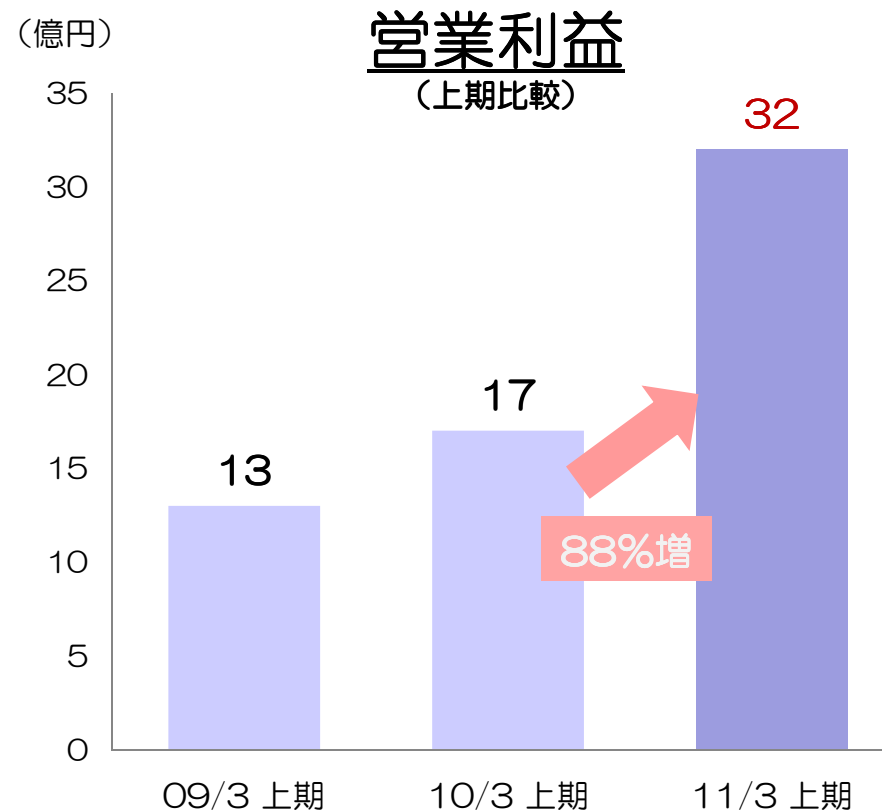
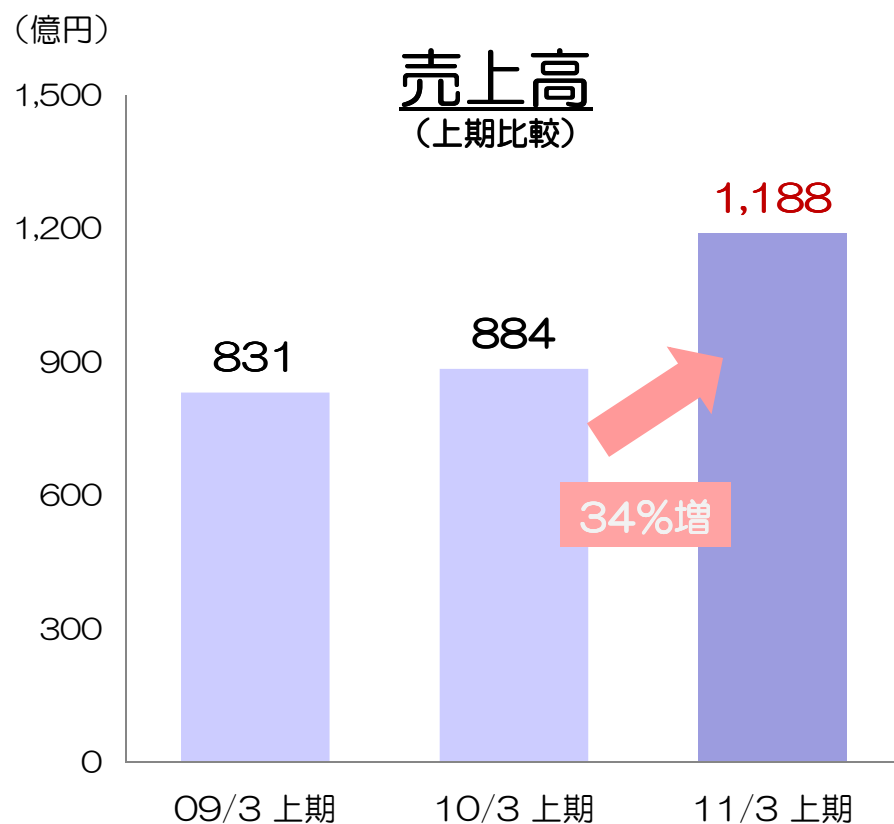
# SHOP事業について

### 3 SHOP事業について

#### 業績推移

主な増収・増益要因は、

- ・ 高機能端末を含む携帯電話の販売台数の増加
- ・ 高ARPUのストック対象保有台数が堅調に推移

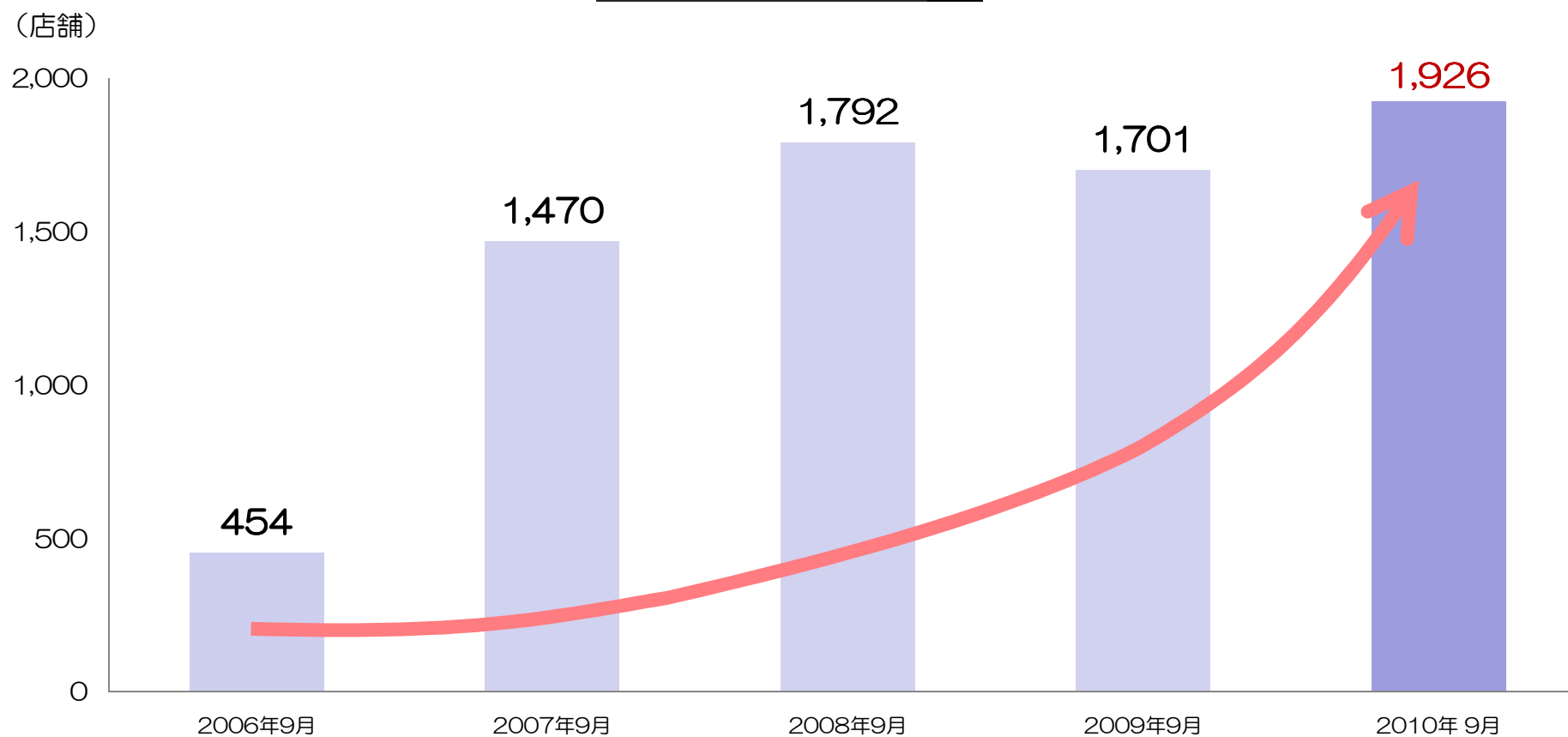


### 3 SHOP事業について

SHOP事業 重要数値

## 店舗数が大幅に増加

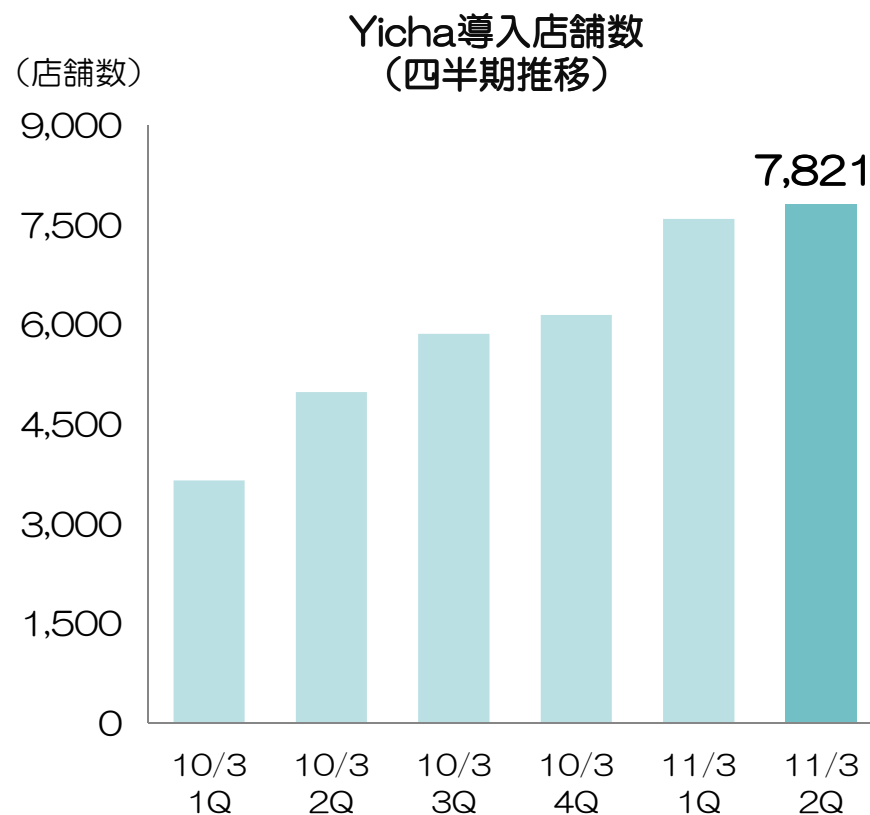
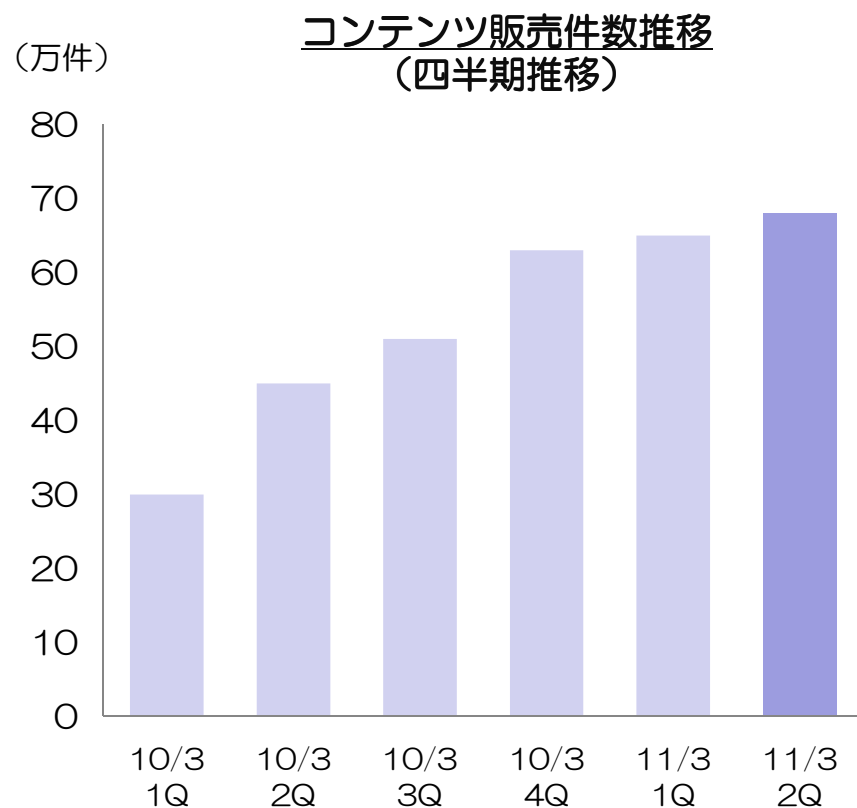
### 携帯電話店舗数



### 3 SHOP事業について

コンテンツ事業

## 自社・他社コンテンツの販売件数も 堅調に推移



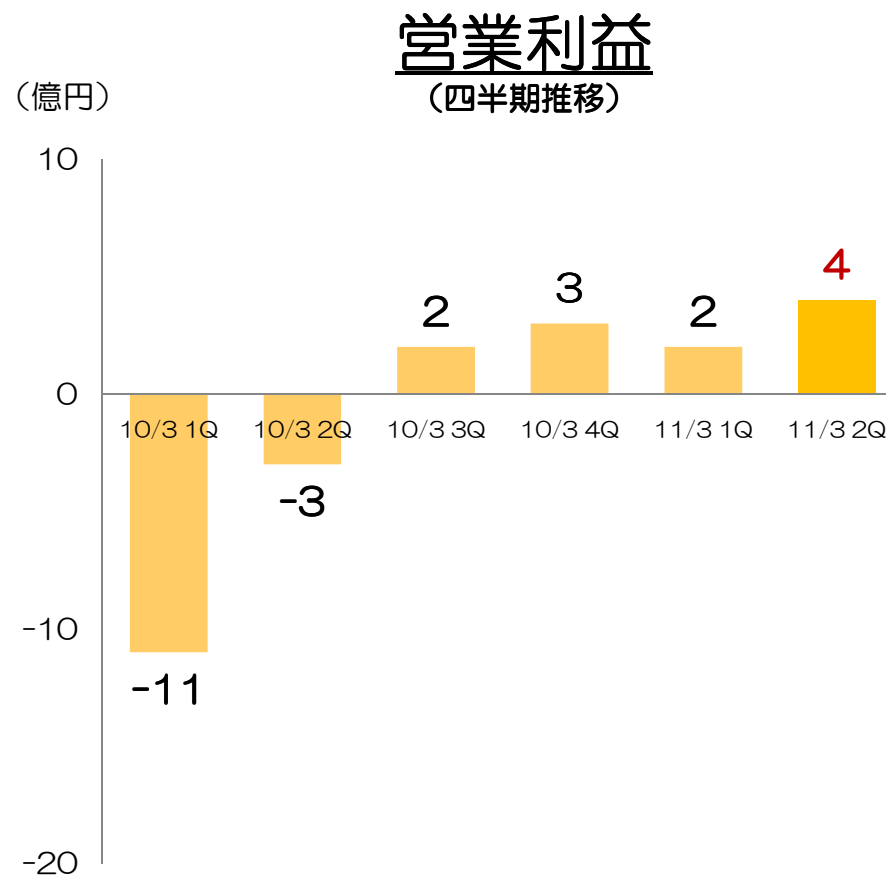
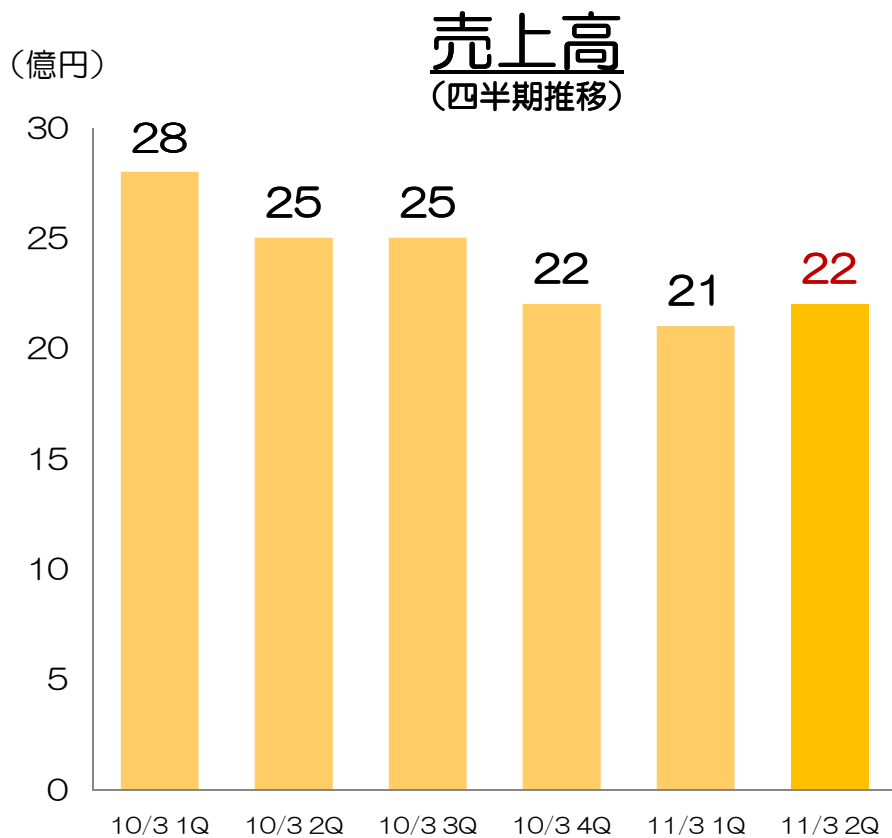
株式会社ベストクリエイト（持分法適用子会社）分含む

# 保険事業について

# 4 保険事業について

業績推移

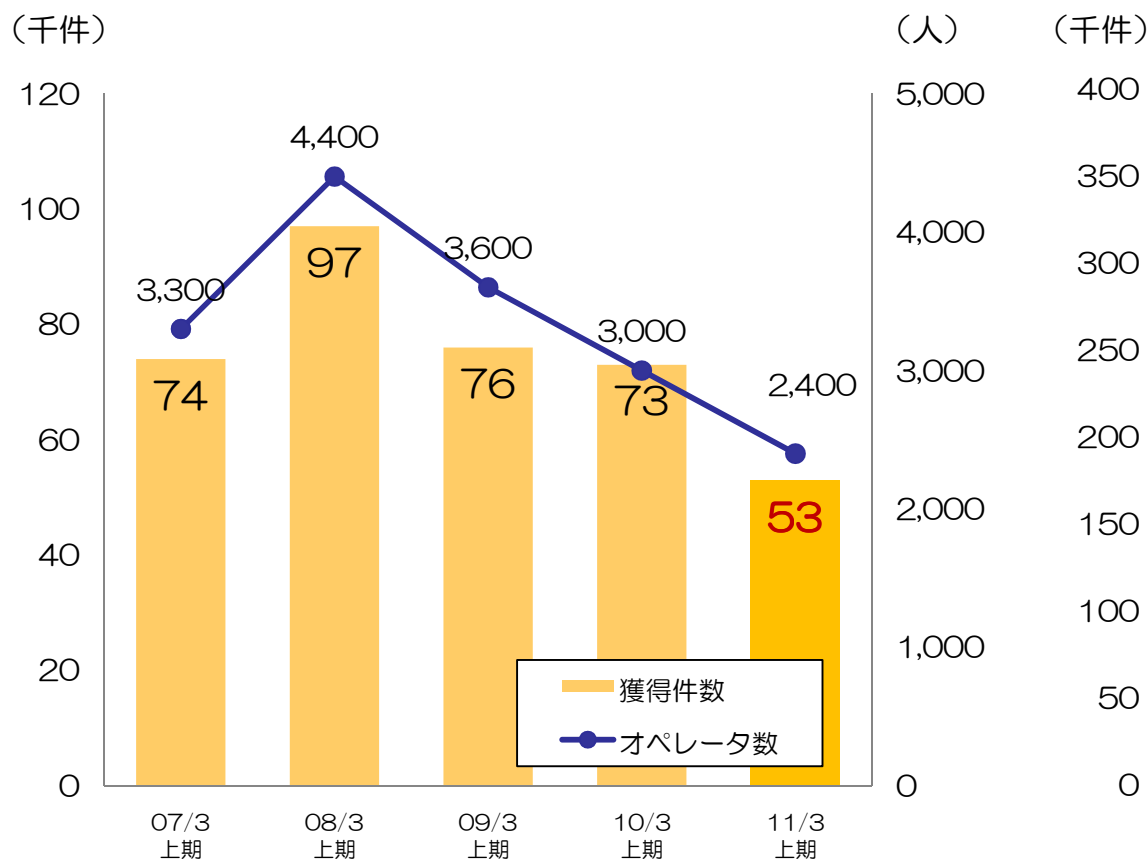
## 営業利益、黒字に転換



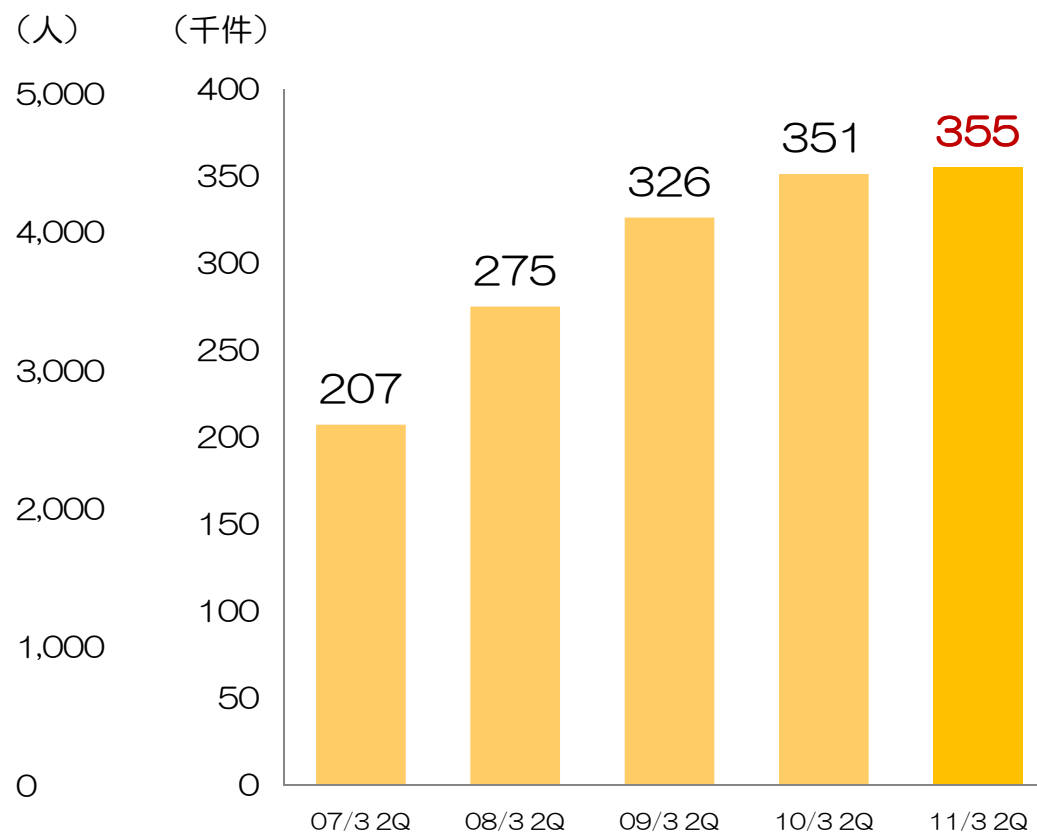
## 保険事業 重要数値

# 固定費の削減効果と生産性の向上

直販での獲得件数とオペレーター数

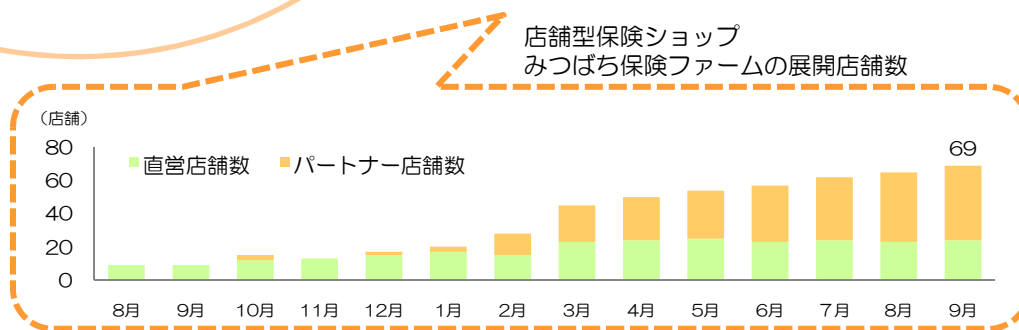


継続コミッション対象件数



## 販売チャネルの拡大

### 店舗型保険ショップを中心に、販売チャネルを拡大



株式会社VLフィナンシャル・パートナーズ（持分法適用子会社）分含む

## メディア広告事業について

# 5 メディア広告事業について

## メディア広告事業とは

主に上場子会社であるe-まちタウングループを通じて、モバイル広告を中心とした広告枠の仕入れ及び販売とサイト運営をメインに、事業を展開

モバイル広告



自社・他社媒体の広告販売

取り扱いクライアント数 **No.1**  
月間取扱高 **No.1**



広告枠の仕入れ

日本最大級（月間約300億PV）のモバイルネットワークを保有

モバイル広告の取扱高**トップクラス**

ポータルサイト運営

**e-まちタウン**<sup>®</sup>

（マザーズ上場：4747）

全国316エリアで展開する日本最大の地域ポータルサイト「e-まちタウン」の運営



結婚  
情報サイト

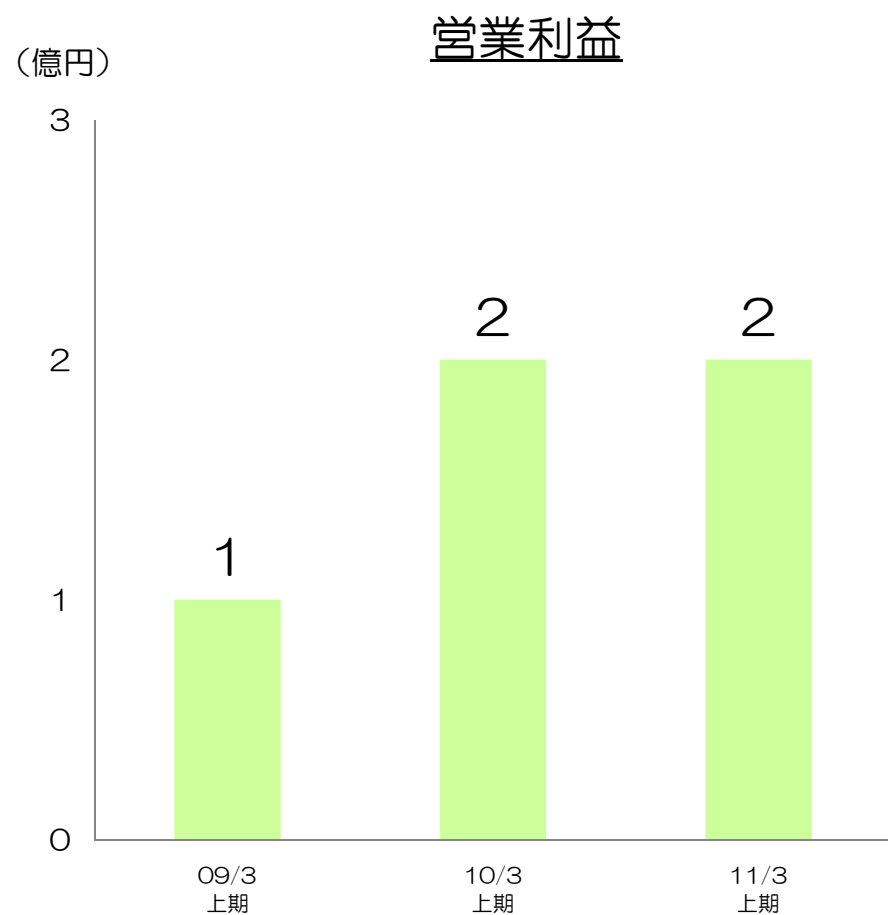
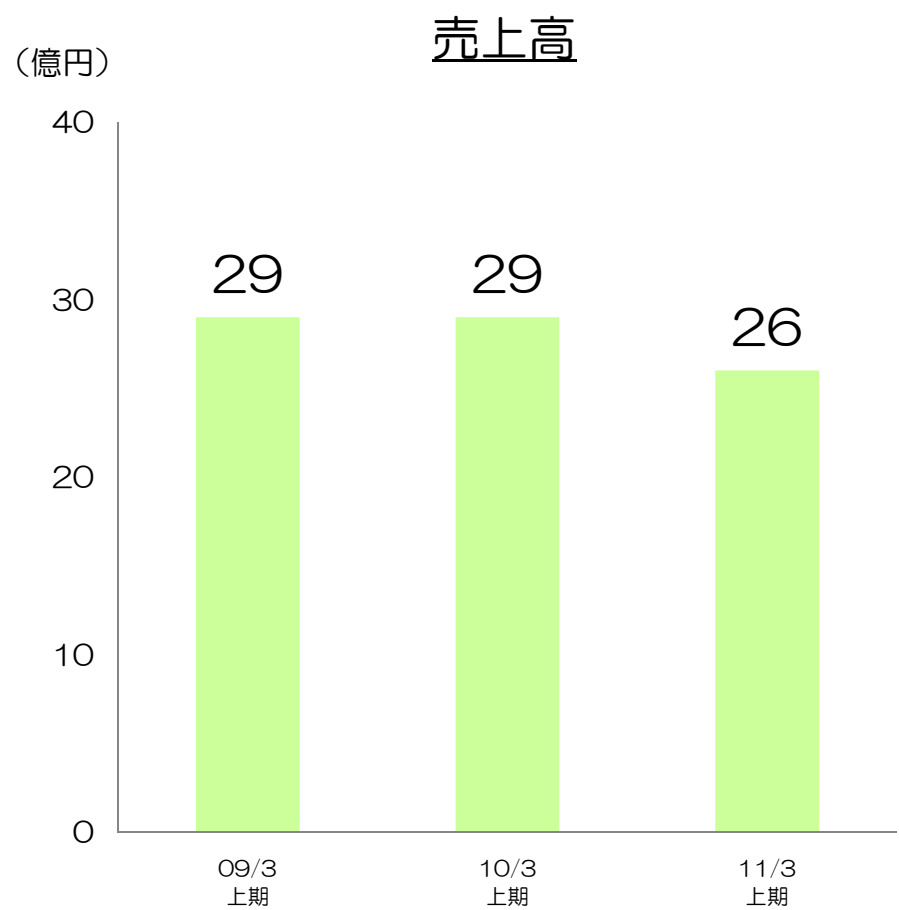
健康  
サイト

人材  
サイト

その他、様々な業種に特化したポータルサイトを運営

# 5 メディア広告事業について

## 業績推移



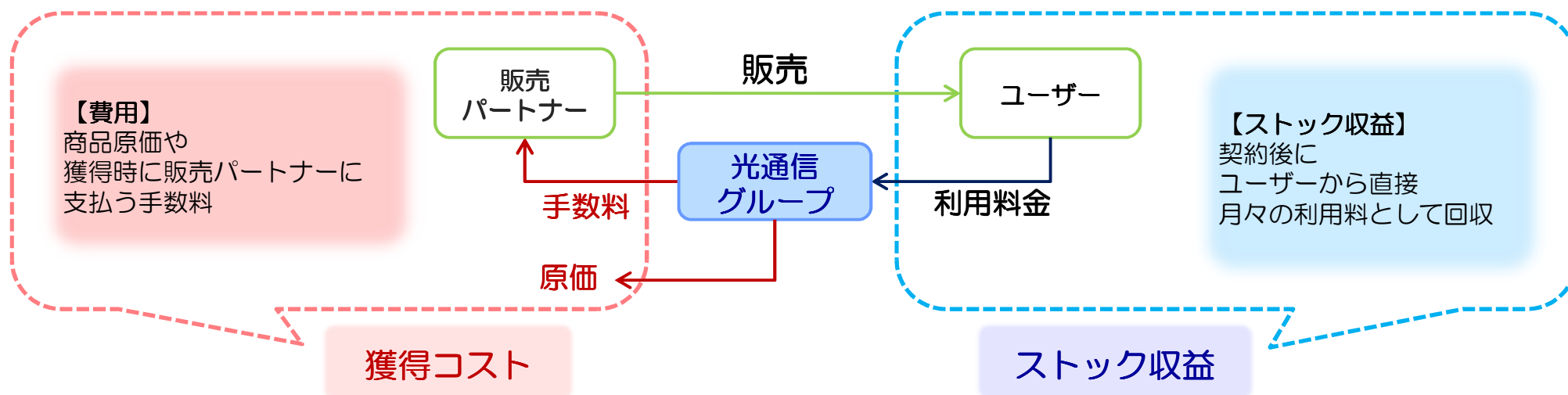
# 収益モデルの転換

# 6 収益モデルの転換

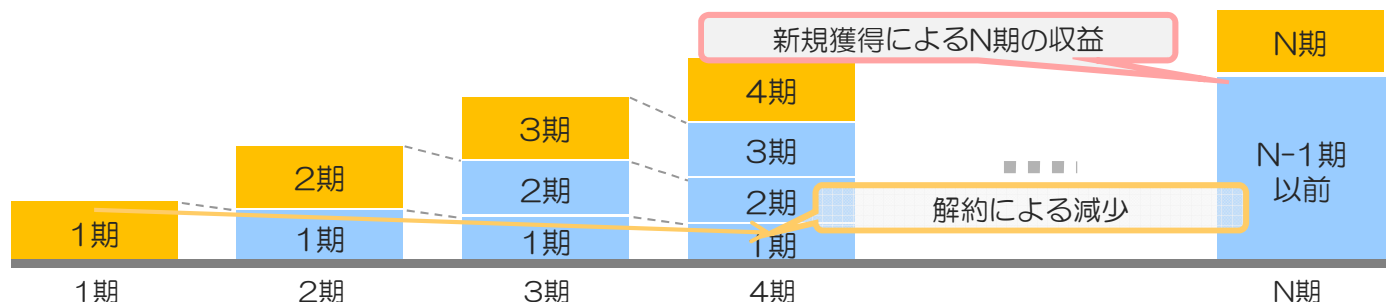
## 自社商材について ①収益の仕組み

自社商材では、商品仕入原価や販売パートナーへの手数料など「獲得コスト」が先行して発生。

継続的な「ストック収益」は、ユーザーから月々の利用料から回収



毎月の収益（ストック収益）が積上がるイメージ

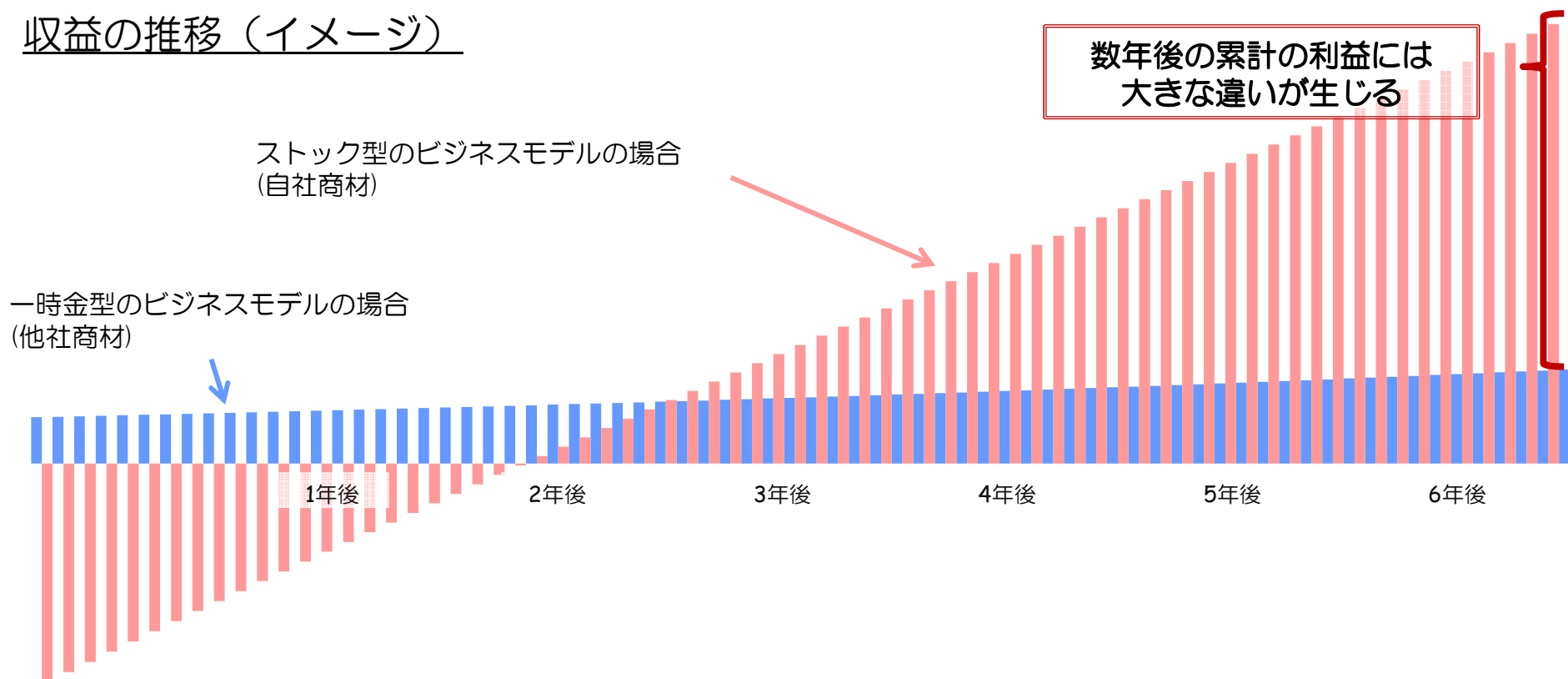


# 6 収益モデルの転換

## 自社商材について ②中長期的な収益の違い

収益モデルを、一時金型からストックコミッション型に変更することにより、  
短期的には利益は減少  
中・長期的にみると利益は大幅に増加

### 収益の推移（イメージ）



# 6 収益モデルの転換

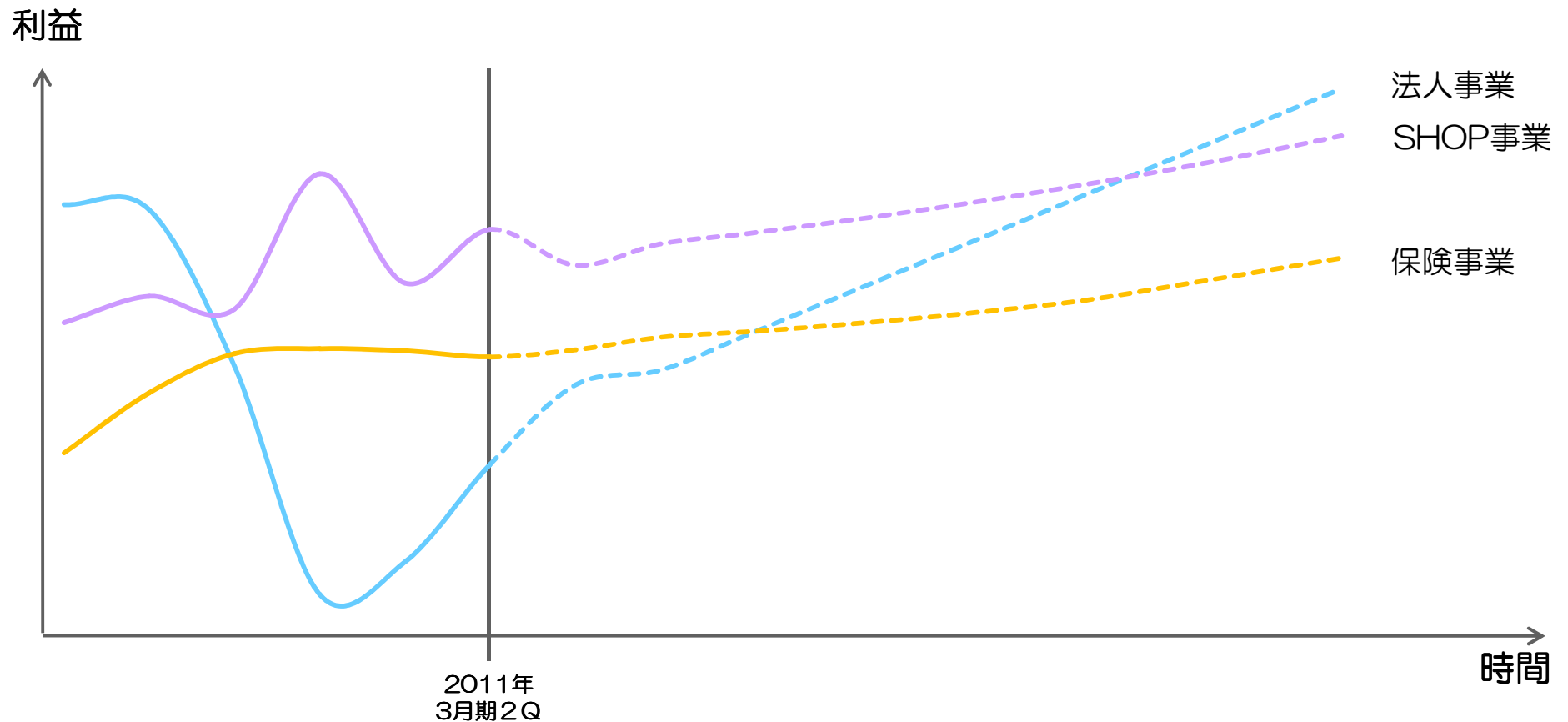
自社商材について ③取扱い自社商材

## 様々な商材にて、取扱い自社商材を拡大



## 参考資料

## 各セグメントの利益見通し




今期の第2四半期で、全セグメントの利益が改善され、  
今後は増益が継続される見込み


## 販売チャネルの増加・販売網の拡大

パートナーや有力企業との提携により様々な手段での営業活動を拡大中

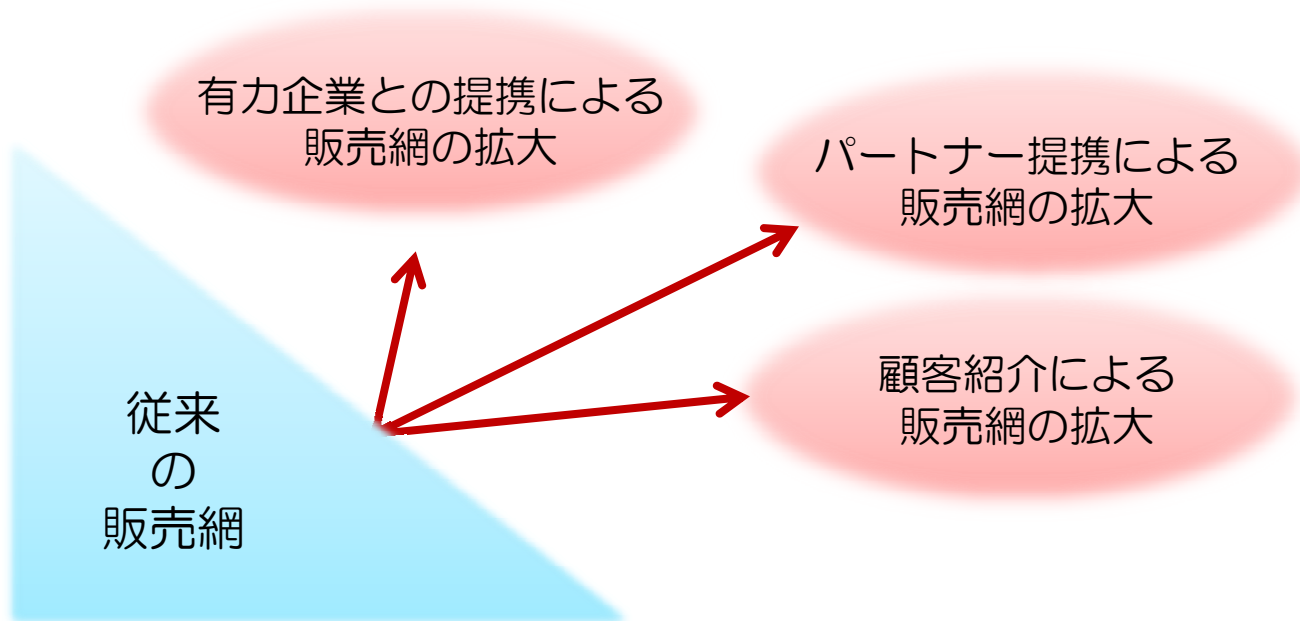

**SHOP**  
来店型  
1,926店舗



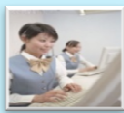
**WEB**




**訪問**  
訪問型  
573拠点



**テレマーケティング**  
アウトバウンド・インバウンド  
50か所



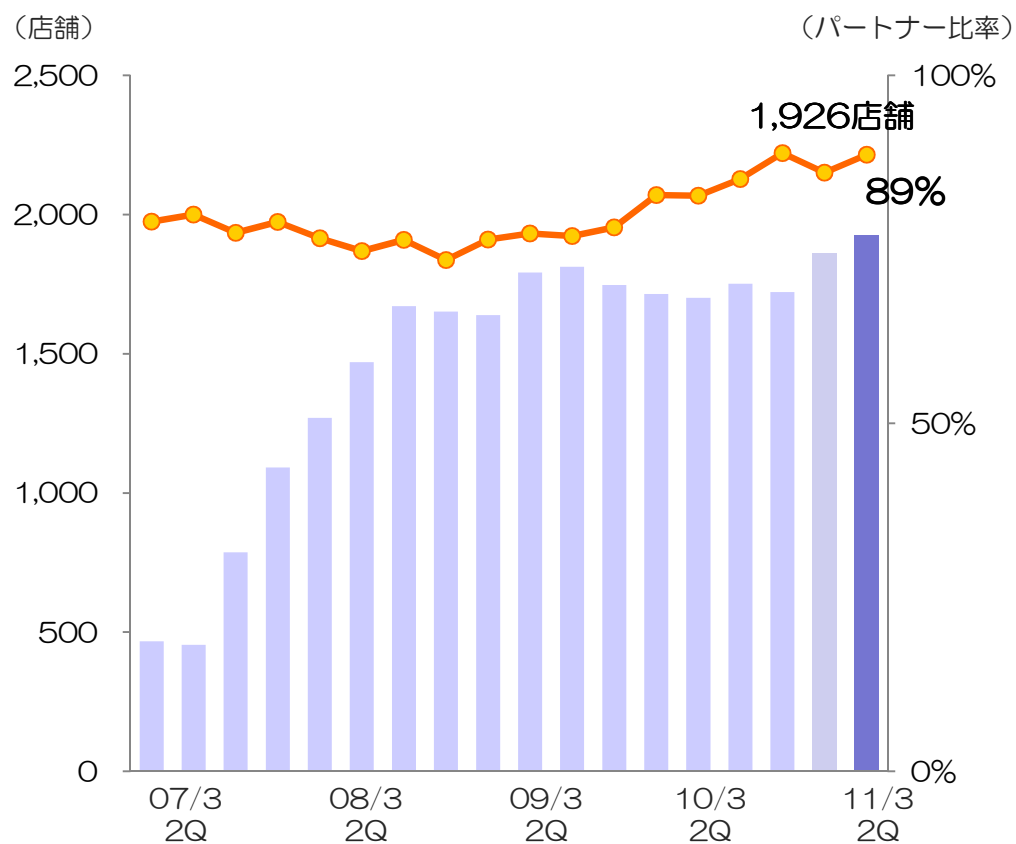
**セミナー・イベント**  
集客型  
月2~4回



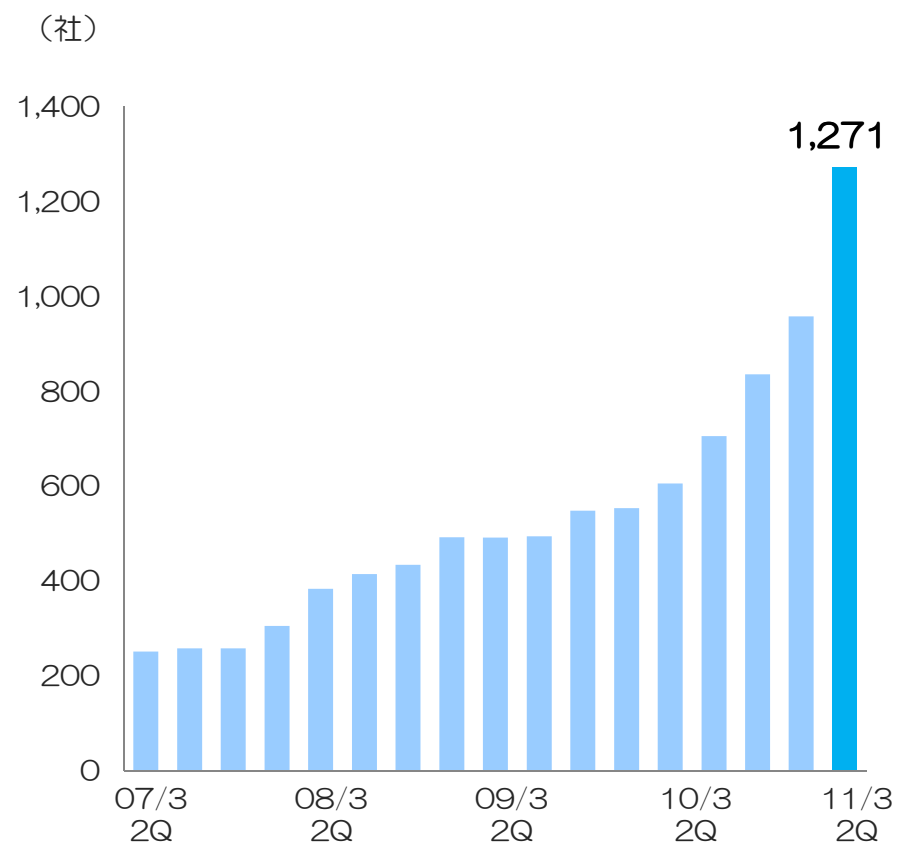
## 販売パートナーの拡大

販売パートナーとの提携により、販売網を拡大中

携帯電話店舗数の推移



パートナー提携会社数の推移



## 自己株式の取得について

株主の皆様への一層の利益還元を推進するため、機動的に自己株式を取得

24期 第2四半期中 自己株式の取得実績

取得期間	取得価格	取得式数
平成22年7月1日～平成22年7月31日	198,352,500円	126,200株
平成22年8月1日～平成22年8月31日	488,022,500円	331,200株
平成22年9月1日～平成22年9月30日	442,693,100円	270,600株
合計	1,129,068,100円	728,000株

自己株式保有状況（平成22年9月末時点）

発行済株式総数 : 58,349,642株  
 自己株式数 : 4,663,250株  
 （発行済株式総数に対する割合 7.9%）

## 光通信の取り組み

### ◆環境問題への取り組み

環境省が推進する「チャレンジ25キャンペーン」に賛同し、地球温暖化防止活動を推進しています。



ペットボトルキャップをワクチンに>  
光通信グループは、エコキャップ推進委員会の活動にも賛同しております。



### ◆9 光通信グループ | 東京池袋清掃活動 のつく日はクリーン・デイ

東京池袋駅周辺の清潔な社会環境づくりを目標に、日々清掃社員が交代で本社のある池袋を中心に清掃活動を行っております。

豊島区オフィシャルホームページに、「としまクリーンサポーター」として活動が紹介されています。

毎月9日、19日、29日の9がつく日を「クリーン・デイ」と名づけて、10名の清掃員たちが、1日をかけて、池袋周辺の清掃活動を行っています。



### ◆光通信公式twitterを開設

光通信公式

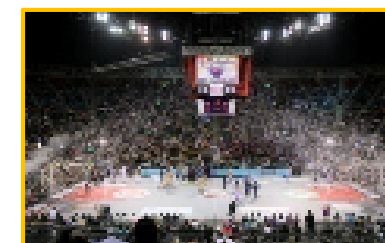
光通信の今をリアルタイムにお届け!

ニュースリリースやGroup会社の広報活動などの会社情報をいち早く発信することを目的として、光通信公式のtwitterを3月に開設いたしました。

フォロワー数：770人  
ツイートした数：112  
Twitterアドレス：@HIKARITSUSHIN  
(10年10月29日現在)

### ◆bjリーグとの オフィシャルスポンサー契約締結

日本全国13箇所のエリアで13チームが地域密着型の運営を行っている、bjリーグと2011-2012シーズンオフィシャルスポンサー契約を締結いたしました。





## 免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

## インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家（第一次情報受領者）は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています（金融商品取引法166条）。

同法施行令第30条等の定めにより、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法（TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびED-NET公開WEBサイト）により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

本資料に関する御問い合わせ：  
(株)光通信 財務部広報・IR課 TEL：03-5951-3718 FAX：03-5951-9425  
E-mail：info@po.hikari.co.jp